

I 内航船舶輸送実績調査結果（平成20年1月分）の概要

1. 総輸送量

総輸送量は、34,348千トン（対前年同月比0.1%増）、17,335百万トンキロ（対前年同月比1.7%増）であった。

コンテナ及びシャーシー扱いの輸送量は、それぞれ1,208千トン、341千トンであった。

2. 用途別

貨物船は、トンベースで、対前年同月比6.8%減であり、トンキロベースでは、対前年同月比2.0%減であった。

また、油送船は、トンベースで、対前年同月比7.3%増であり、トンキロベースでは、対前年同月比5.2%増であった。

3. 品目別

主要10品目は、トンベースで、対前年同月比が、原油20.0%増、重油9.8%増、その他の石油及び石油製品7.4%増、石炭7.1%増、石灰石3.4%増、化学薬品2.3%増であり、砂利・砂・石材15.8%減、セメント8.5%減、鉄鋼3.3%減、揮発油0.9%減であった。

トンキロベースでは、対前年同月比が、原油12.3%増、石灰石8.4%増、化学薬品7.0%増、砂利・砂・石材3.8%増、石炭2.9%増、重油1.0%増、揮発油0.9%増であり、セメント6.9%減、鉄鋼5.9%減、その他の石油及び石油製品3.1%減であった。

4. 燃料消費量及び航海距離

燃料消費量の合計は、215,324千リットル（対前年同月比2.2%減）であった。

内訳は、大型鋼船0.4%増、小型鋼船8.4%減、プッシャーバージ・台船1.1%増であった。

また、航海距離の合計は、14,804千キロメートル（対前年同月比5.3%減）であった。

内訳は、大型鋼船0.8%減、小型鋼船8.0%減、プッシャーバージ・台船21.8%減であった。

5. 輸送効率

内航船舶の合計は、44.1%であり、用途別にみると、貨物船は43.2%、油送船は44.6%であった。

輸送量（平成２０年１月分）

単位：M/T

項 目		トン数（千トン）	前年同月比	トンキロ（千トンキロ）	前年同月比
合 計		34,348	100.1	17,335,459	101.7
大 型 鋼 船		21,536	106.3	12,455,375	104.9
小 型 鋼 船		10,446	87.2	4,369,163	91.9
木 船		-	-	-	-
プッシャーバージ・台船		2,365	113.4	510,921	122.8
貨 物 船		17,232	93.2	9,112,826	98.0
(内コンテナ)		1,208	126.8	885,004	125.3
(内シャーシ)		341	102.7	308,406	93.4
大 型 鋼 船		9,513	103.2	5,525,874	104.0
小 型 鋼 船		7,719	83.3	3,586,952	89.9
木 船		-	-	-	-
油 送 船		14,751	107.3	7,711,712	105.2
大 型 鋼 船		12,024	108.9	6,929,501	105.6
小 型 鋼 船		2,727	100.8	782,211	102.4
木 船		-	-	-	-
主 要 １ ０ 品 目	砂利・砂・石材	1,854	84.2	477,898	103.8
	石 灰 石	2,821	103.4	1,103,325	108.4
	セ メ ン ト	3,113	91.5	1,636,621	93.1
	鉄 鋼	4,329	96.7	2,201,826	94.1
	石 炭	922	107.1	325,090	102.9
	原 油	3,464	120.0	2,639,961	112.3
	重 油	3,327	109.8	1,210,021	101.0
	揮 発 油	4,203	99.1	2,163,852	100.9
	その他の石油及び石油製品	1,453	107.4	729,504	96.9
	化 学 薬 品	1,671	102.3	736,887	107.0

燃料消費量及び航海距離（平成２０年１月分）

項 目	燃料消費量（千リットル）				前年同月比	航海距離（千キロメートル）		前年同月比
	A重油	B重油	C重油	計				
合 計	72,704	3,356	139,264	215,324	97.8	14,804		94.7
大 型 鋼 船	26,933	766	120,522	148,221	100.4	6,704		99.2
小 型 鋼 船	41,544	2,418	17,167	61,129	91.6	7,781		92.0
木 船	-	-	-	-	-	-		-
プッシャーバージ・台船	4,227	172	1,575	5,974	101.1	319		78.2

